

# Fundamental Toxicological Sciences

Online ISSN : 2189-115X

ISSN-L : 2189-115X

資料トップ 巻号一覧 この資料について

## 13 巻, 3 号

選択された号の論文の5件中1～5を表示しています

### Original Article

細菌の比率によって調節される炎症反応および防御反応を解析するための、ケラチノサイトとブドウ球菌の直接接触共培養モデルの構築

Akihiro Michihara, Ryo Kaneko, Daichi Miwa, Hiroshi Matsuoka, Fangfang ...

2026 年13 巻3 号 p. 93-102

発行日: 2026年

公開日: 2026/03/24

 <https://doi.org/10.2131/fts.13.93>

ジャーナル フリー

抄録を表示する

[PDF形式でダウンロード \(1877K\)](#)

### Original Article

モトウギバトレブ (SJP-0132) —一過性受容体電位陽イオンチャネルサブファミリーVメンバー1拮抗薬—の包括的な遺伝毒性および発がん性評価

Kotaro Yamada, Yoshinori Yamagiwa, Hideya Yonekura, Satoko Doi, Mana O ...

2026 年13 巻3 号 p. 103-117

発行日: 2026年

公開日: 2026/03/24

 <https://doi.org/10.2131/fts.13.103>

ジャーナル フリー

抄録を表示する

PDF形式でダウンロード (1129K)

---

Original Article

---

シスチンの取り込み増強に伴うグルタチオンの蓄積は、HepG2細胞に軽度の低温ストレスの誘発

Yoshikazu Yamagishi, Ayano Fukuda, Sayaka Nagasawa, Yasumitsu Ogra

2026 年13 巻3 号 p. 119-124

発行日: 2026年

公開日: 2026/05/12

 <https://doi.org/10.2131/fts.13.119>

ジャーナル    フリー

抄録を表示する

PDF形式でダウンロード (1029K)

---

Original Article

---

酸素透過性膜を介した肝細胞への直接酸素供給は、反復投与によるアセトアミノフェン誘発性肝毒性のin vitro検出の向上

Ke Hu, Takeshi Katsuda, Liang Yang, Katsuhiro Esashika, Jun Takahashi, ...

2026 年13 巻3 号 p. 125-134

発行日: 2026年

公開日: 2026/06/25

 <https://doi.org/10.2131/fts.13.125>

ジャーナル    フリー

電子付録

抄録を表示する

PDF形式でダウンロード (1856K)

---

Research Letter

---

2-フルオロ-17  $\beta$ -エストラジオールは、子宮増殖作用をほとんど示さずに、卵巣摘出による骨量減少の抑制

Hirofumi Inoue, Hiromu Morimoto, Shinichi Katsumata, Yoshifumi Kimira, ...

2026 年13 巻3 号 p. 135-139

発行日: 2026年

公開日: 2026/07/29

 <https://doi.org/10.2131/fts.13.135>

ジャーナル    フリー

抄録を表示する

[PDF形式でダウンロード \(903K\)](#)

---

編集・発行 一般社団法人日本毒性学会  
制作・登載者 株式会社 仙台共同印刷

DeepL translation / AEIC LAB